



1/元旦の「レストハウス千春」目が覚めるような寒さ 2/合いの手にあわせて力強く餅をつく児童 3/子どもたちはソリすべりコーナーを何度も往復。笑顔でそりを楽しむ来場者 4/ゲレンデをさっそうと滑るスノーボーダーやスキーヤー 5/リフト前はカラフルなウエアの人たちが順番待ち。極上のパウダースノーを堪能

元日、白銀を楽しむ

平庭高原スキー場

平庭高原スキー場で新年を祝うニューイヤーフエス

ティバルが1月1日に開催され、多くの来場者でにぎわいました。恒例のきねと臼を使った餅つき大会には多くの子どもたちが参加し、つきあがったお餅はお汁粉で振舞われました。山形小学校5年の小笠原涼舞さんは「初めてこのイベントに参加しました。きねが重くて大変だったけれど、上手にできました。お餅はすこしお米が残っているけれど、おいしいです」と声を弾ませました。

宿泊券やお食事券が当たる、お楽しみくじでは2022年にちなんで22個の景品が準備され、係員が数字が読み上げると、会場は歓声があがりました。ゲレンデでは、多くのスキーヤーやスノーボーダーが東北屈指のパウダースノーを満喫し、そりを持った子どもたちもバランスを崩しながらも、笑顔でそりのりばを往復。たくさんの人たちが白銀のお正月を楽しみました。



みんな力であわせて

2021 J A新しいわて牧草ロール写真コンテストが行われ、来内小学校が優秀賞を受賞しました。児童会長の大上煌魁おおかみさんは「未来に残そうをテーマに白樺を全校7人で表現しました。ロールの間の細かいところまで頑張って色を塗りました。力を合わせて作ることができてよかったです」と話しました。

久慈百景

あなたの写真や動画で久慈をPRしませんか？

Instagramで久慈の風景や魅力を撮影した写真や動画に、ハッシュタグ「#久慈百景」をつけて投稿するだけ！

現在、4,100件を超える投稿がされています。皆さんの素敵な写真や動画で、一緒に久慈を全国、そして世界にPRしませんか。

